

## 本報告書の見方

### (1) 平成 20 年報告書からの変更点

三重県が平成 20 年 12 月にとりまとめた「市町村合併後の状況～現時点で把握される事項について～」(以下、「平成 20 年報告書」という。)では、16 の合併市町を対象とした調査を行い、「市町村の人口・面積の変化」、「財政状況の変化」、「合併の効果」、「合併の際懸念されたことに対する対処」、「合併後の課題」、「今後の対応」についてそれぞれ分類を行い、まとめている。

今回の合併市町村状況調査では、平成 20 年報告書の分類を見直したうえで、他の都道府県の同様の市町村合併の報告書を参考にしながら、前回から大幅に加筆修正を行った。

具体的には、平成 20 年報告書では、「合併の効果」を 10 項目に分類していたが、今回は 25 項目に分類し、整理した。

また、平成 20 年報告書では、「合併の際、懸念されたことに対する対処」として 4 項目、「合併後の課題」として 7 項目を挙げていたが、重複するものがあったことから、今回はあわせて 8 項目に分類し、整理した。

### (2) 課題別回答団体数の公表

平成 20 年報告書からの変更点として、今回は、課題別回答団体数を集計し、団体数を公表している。

また、団体からの回答とともに具体的な記述が付されていた部分があった。本報告書では、「2 合併の効果」(19～47 ページ)においては項目ごとに主な事例を評価別に分けて掲載し、「3 合併後の課題」(49～59 ページ)においては項目ごとに、具体的な課題、これまでの取組事例、課題の解消に向けた取組事例に分けて掲載している。

### (3) 個別団体の掲載順序

本報告書の一部で、個別の団体名が掲載されている場合には、原則として、合併年度の早い順に個別団体を並べている。特に、「資料編」での個別団体名が掲載されている記述については、各団体で記載された内容を掲載している。